



国際公文書館会議東アジア地域支部(EASTICA)
第10回総会
2011年11月16日

総会決議

- 1) EASTICA は、2009 年の総会以後二年間にわたり、各種活動プログラムを行うに際し、支援・協力をしてくれた全会員に対し、謝意を表す。
- 2) EASTICA は、第10回総会において2011-15年の新執行部を以下の通り選任し、その任期は直ちに開始する：

議 長：ソン・グィグン（韓国国家記録院）
副 議 長：ヤン・ドンクァン（中国国家档案局）
会 計：イ・サンミン（韓国）
事務局長：サイモン・F・K・チュー（香港）
理 事：高山正也（国立公文書館）
 ウルジバートル・デンベレル（モンゴル国立公文書館）
 ラウ・フォン（マカオ歴史档案館）
- 3) 2011年5月の香港大学既卒者向けアーカイブズ学講座の成功を受け、EASTICA は引き続き香港大学と文書管理に関する講座で協同することを決定する。
- 4) EASTICA は、本年三月の東日本大震災とそれが日本人にもたらした影響に関し、国立公文書館の同僚たちに深い同情を寄せるものである。また災害からの復興にかける日本人の力とこれまでの成果に対し、賞賛の意を表す。
- 5) EASTICA は、モンゴル国立公文書館の招待により、次の年次セミナーを2012年7月にモンゴルで開催することを決定する。
- 6) EASTICA は、中国国家档案局の申し出を受け、2013年の第11回総会を中国で開催することを決定する。
- 7) EASTICA は、新会員として以下の機関を承認する：
 - 韓国記録管理者・アーキビスト協会（カテゴリーB 会員）
 - 大連市档案館（カテゴリーC 会員）

- 8) EASTICA は、アーカイブズ機関における専門的技術の維持、アーカイブズに関する知識・文化の普及促進及び新しい科学技術、変化する経済環境や自然災害がもたらす諸問題の克服に引き続き取り組むものである。
- 9) EASTICA は、会員間及び世界中のアーカイブズ関係者との専門的協力関係を引き続き支援する。
- 10) EASTICA は、このほど UNESCO が ICA の創案による「世界アーカイブズ宣言」を承認・採択したことに着目し、これを支持する。
- 11) EASTICA は、2016 年の ICA 大会を韓国において開催する旨の ICA の決定を歓迎する。また大会開催に向けて引き続き韓国を支持することを決定した EASTICA に対する韓国の謝意をここに記する。
- 12) EASTICA は、第 10 回総会を準備し、記憶すべき盛会に導いた国立公文書館に深い謝意を表す。

